

大玉村 道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業計画

令和2年1月時点

(単位:千円)

No.	事業番号 (注2)	事業名 (注3)	地区名 (注4)	総交付対象 事業費 (注5)	各年度の交付対象事業費 (注6)					全体事業費 (注7)	全体事業 期間 (注8)	備 考(注9)	
					平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度 (令和元年度)	平成32年度 (令和2年度)				
1	A - 1 - 1	道路等側溝堆積物撤去・処理支援事業	大山区、玉井地区	前回まで 今回 計	(113,762) 113,820 <227,582>	<0>	<0>	<0>	(113,762) 0 <113,762>	(0) 113,820 <113,820>	227,582	31 ~ 2	
2				前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		~	
3				前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		~	
4				前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		~	
5				前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		~	
6				前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		~	
7				前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		~	
8				前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		~	
9				前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		~	
10				前回まで 今回 計	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>	(0) 0 <0>		~	
合 計				前回まで	(113,762)	(0)	(0)	(0)	(113,762)	(0)	227,582		
				今回	113,820	0	0	0	113,820				
				計	<227,582>	<0>	<0>	<0>	<113,762>	<113,820>			
(うち 効果 促進 事業				前回まで	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	0		
				今回	0	0	0	0	0				
				計	<0>	<0>	<0>	<0>	<0>				
都道府県名	福島県		担当部局名	大玉村産業建設部建設課		担当者氏名	杉原 仁						
市町村名	大玉村		電話番号	0243-24-8113		メールアドレス	kensetsuka@vill.otama.lg.jp						

- (注1)ピンクの欄が記入欄。その他の欄は自動計算される。
- (注2)「事業番号」は、基幹事業については、「(実施要綱別表の番号)-(同一事業計画中の同種の事業の通し番号)」、効果促進事業等については、「◆(最も関連する基幹事業の事業番号)-(最も関連する基幹事業ごとの通し番号)」となるよう記載する。
- (注3)「事業名」は実施する事業の内容がわかるように任意の名称を記載する。
- (注4)「地区名」には、1の事業ごとに複数の地区を対象として構わない。
- (注5)「総交付対象事業費」、「各年度の交付対象事業費」欄の上段()書きは、前回までに配分された額等を記載し、中段には今回申請する額を記載する。なお、下段< >書きについては、自動計算される。また、「総交付対象事業費」は各年度の交付決定額及び今回申請額の和となる。
- (注6)「各年度の交付対象事業費」欄の計数は、様式1-4の「交付対象事業費(b)」欄と必ず一致させること。
- (注7)「全体事業費」は、「全体事業期間」を通じての全ての事業費を記載する。なお、事業間流用を行った場合は必ず流用後の全体事業費を記載する。
- (注8)「全体事業期間」は、平成32年度までの事業期間を記載する。
- (注9)事業間流用を行った場合には、事業間流用を行った旨、その時期及び額並びに流用する(流用される)事業名も併せて記載する。